

様式第1号（第5条関係）

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成29年10月 2日

和泉市長 殿

団体名 あおばお助け隊

代表者名 青柳 廣

所在地

電話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 あおばお助け隊

2. 事業の概要 高齢者・空家の庭、空き地の手入れ（樹木剪定、除草）

高齢者宅の家屋・住宅機器の修理に関する助言、小修理

自治会、子ども会等の行事の支援

3. 事業費総額 340,000円
(うち、対象経費 277,000円)

4. 交付希望額 100,000円

5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい・いいえ)

6. 添付書類

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	アオバオタスケタイ		
団体名	あおばお助け隊		
団体の目的	現役時代に培った技術・技能を生かして、高齢・一人住まいの方々の「困った」をお助けすること及びその行為を通じて依頼者とのコミュニケーションを深め、以って町のネットワークの構築を図る。		
市内事務所の所在地	【専用事務所】 <input checked="" type="checkbox"/> 住居と兼用 • その他 ()		
	電話		FAX
フリガナ	アオヤギ ヒロシ		
代表者氏名	青柳 廣		
連絡先 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ ハマグチ トオル 濱口 徹	電話	()
会報等の発行	有 () 回発行	<input checked="" type="checkbox"/> 無	会員数 26人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
主な事業内容	高齢者・空家の庭、空き地の手入れ(樹木剪定、除草) 高齢者宅の家屋・住宅機器の修理に関する助言、小修理、家具の移動 自治会、子ども会等の行事の支援		
主な活動の実績	【29年4~9月実績】作業件数: 62件 延参加人数: 336人 総作業時間: 629h 平均作業時間: 1.9h/人・回 作業種類 庭の手入れ: 23件、草刈・除草: 7件、修理: 1件、自治会・子ども会等の行事支援: 31件		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 (過去3年間の実績を記載)	年度	名称	金額(円)
		なし	0

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第3号（第5条・第12条関係）

事業計画書

申込事業の名称	あおばお助け隊	
事業の必要性 ＊別紙添付可	(事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等) 青葉台が開発されてから40余年、住民は高齢化し、一人住まいの人も増えてきた。これまで自分でやってきた「庭の手入れ」「家具の移動」「照明の玉替え」等々が出来なくなってきた。「業者に頼むと高いし」「業者に頼むほどの事でもないし」…「困ったなあ」という人が増えてきている。 (申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果) 団体・参加者・地域全体のメリット等困っている人の相談に応じ、お助けすることが所期の目的であるが、この行為を通じて住民間の絆を深め、地域住民同士が助け合える町づくりに繋がっていかなければと思っている。	
事業内容 ＊別紙添付可	(主な対象者) 高齢者、自治会等の行事 作業件数：90件 参加予定者数：450人 (事業実施期間) 平成30年4月～平成31年2月(3月はちょいす対象外) (事業実施場所) 青葉はつか野小学校区 (問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか) 依頼主のニーズを確認し、お助け隊で出来ることは引受け手に負えない案件は解決策を助言する。主な事業は庭の手入れ、草刈、家具の移動、照明の玉替え、自治会や子ども会の行事の支援	
事業スケジュール	時期 (月) 3月 9月 毎月末	内容 総会 前年度実績報告と新年度活動方針決定 総会＆懇親会 中間実績報告と懇親役員会(19:00～21:00) ・活動実績報告、会計報告 ・依頼作業の実施日と作業者の調整 ・作業予定表件実績表作成、配布 ・問題点の検討
	2月末 3月初旬	・年間活動実績集計、会計締処理 ・実績報告

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第5条・第12条関係）

収支予算書

事業の名称：あおばお助け隊

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	100,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	240,000	作業費 @300円/h・人×800h・人
自主財源	0	
合計	340,000	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠(数量、単価等)
旅費	10,000	買物交通費
消耗品費	100,000	鍼、軍手、ゴミ袋、インク、作業着
食料費	72,000	作業用飲料(@160円×450人)
役務費	30,000	市指定ゴミ袋、剪定材処分費、切手代
原材料費	5,000	セメント、砂等
対象外経費	63,000	総会・役員会費用、対象外旅費
備品費(対象経費)	60,000	草刈機、チェーンソー、生垣バリカン
備品費(対象外経費)	0	
合計	340,000	
対象経費	277,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費(対象経費)には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

((はい)・いいえ)

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

〔作業費値上げ〕

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。〕